データシート

T 8310-2/7 JA

空気式アクチュエータ 1000、1400-120、2800、2x 2800 cm² タイプ 3271



アプリケーション

特に SAMSON シリーズ 240、250、280、290、および SMS 弁への取付に適したリニアアクチュエータ

操作部面積 **1000 ~ 2800 cm²** 定格ストローク **最大 160 mm**



図 1: タイ プ 3271、1000 cm²



図 3: タイ プ 3271、タンデ ムアクチュエー タ、2x 2800 cm²



図 2: タイ プ 3271、2800 cm²



図 4: タイプ 3271、2800 cm²、 トラベルストップ 付き

特別な機能

空気式アクチュエータ タイプ 3271 は、ローリング ダイヤフラムと内部スプリングを備えたダイヤフラムアクチュエータです。

- 高ストロークスピードでの強力な操作部軸推力
- 低摩擦
- スプリング数の違いやスプリング圧縮の変更により、さまざまなベンチレンジが可能

- ベンチレンジの変更や作動方向の反転に特別な工 具は不要

SAMSON

- (手動ハンドル付きアクチュエータを含む) (タンデムアクチュエータを含む)
- 許容運転温度 -60 ~ +90 C
- 上部ダイヤフラムケースのめねじによりアイボルトまたはスイベルホイストリングを取り付け可能

仕様

- タイプ 3271・空気式アクチュエータ、操作部面 積 1000、1400-120、または 2800 cm²
- タイプ 3271・空気式タンデムアクチュエータ、 操作部面積 2x 2800 cm²
- (オプションで) **トラベルストップ**付き、最大/ 最小トラベルを機械的に調整可能

その他の仕様

- ご要望に応じて、他の制御媒体(水など)の仕様を提供
- **サイド取付式手動ハンドル タイプ 3273**・データシートを参照 ► T 8312

構造および作動原理

アクチュエータは、主に 2 つのダイヤフラムケース、ダイヤフラムプレート付きローリングダイヤフラム、内部スプリングで構成されています。数本のスプリングがお互いに適合し合っている場合があります。

信号空気圧力 p_{st} は、ダイヤフラムの表面 A で力 F = p_{st} · A を生じさせます。この力はアクチュエータ内のスプリングと逆方向です。ベンチレンジは、定格ストロークを考慮して、アクチュエータの使用スプリング数とその圧縮によって決定します。ストローク H は信号空気圧力 p_{st} に正比例します。アクチュエータ軸の作動方向は、アクチュエータへのス

SAMSON AKTIENGESELLSCHAFT Weismüllerstraße $3\cdot 60314$ Frankfurt am Main, Germany Tel: +49 69 4009-0 · samson@samsongroup.com · www.samsongroup.com

プリングの設置方法と、信号空気圧力コネクションの位置で決まります。

v1 アクチュエータ構造のダイヤフラムは固定式です。

軸コネクタクランプは弁の弁軸でアクチュエータ軸 に接続しています。

調整式トラベルストップ付き仕様のトラベルは、両方向で(アクチュエータ軸の出入)最大 50 % までに恒久的に制限できます。

操作部面積 1400-120 cm² のアクチュエータは、回 転対策冶具で取り付けられます。

タンデムアクチュエータ (2x 2800 cm²) は 2 つの 連結されたダイヤフラムを備えます。これらは、単一のアクチュエータ (2800 cm²) の 2 倍に及ぶポジショニングフォースを生み出します。

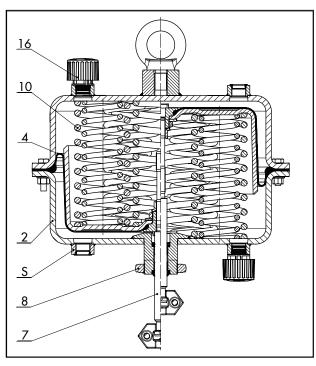


図 5: タイプ 3271、操作部面積 1000 cm²

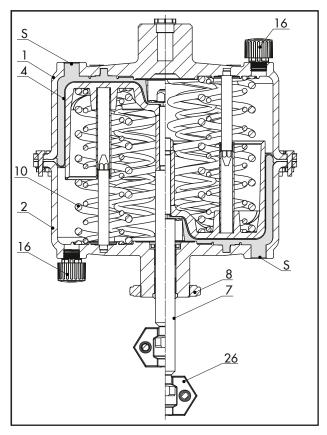


図 6: タイプ 3271、1400-120 cm²、上部ダイヤフラム ケース上にめねじ付き

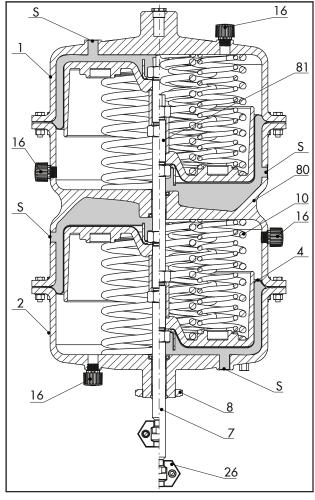


図 7: タンデムアクチュエータ、操作部面積 2x 2800 cm²、上部ダイヤフラムケース上にめねじ付き

図 5 ~ 図 7 の凡例

- 1 上部のダイヤフラムケース
- 2 底部のダイヤフラムケース
- 4 ダイヤフラム
- 7 アクチュエータ軸
- 8 リングナット
- 10 スプリング
- 16 ベントプラグ
- 26 軸コネクタ
- 80 ダイヤフラムケース(タンデムアクチュエータ)
- 81 アクチュエータ軸(タンデムアクチュエータ)
- S 信号空気圧力コネクション

作動方向

アクチュエータには以下の作動方向があります。

- **アクチュエータ軸出(FA):**ダイヤフラムの圧力が解放されるか、または供給空気に障害が起きると、スプリングによりアクチュエータ軸が下端位置へ移動します。
- **アクチュエータ軸入(FE):**ダイヤフラムの圧 力が解放されるか、または供給空気に障害が起き ると、スプリングによりアクチュエータ軸を引き 込みます。

調節動作またはオン/オフ動作

空気式アクチュエータ タイプ 3271 は、調節動作用に使用する場合、最大供給圧力 6 bar に対応するように設計されています。

「アクチュエータ軸出」作動方向でトラベルストップがある場合、供給圧力はベンチレンジの上限値を最大でも 1.5 bar 以上超えてはなりません。

表 1: 技術データ

操作部面積(cm²)	1000	1400-120	2800	2x 2800	
最大供給圧力		6 bar ¹⁾	6 bar ¹⁾	6 bar ¹⁾	6 bar ¹⁾
ダイヤフラム材質を含む許容周	NBR	-35 ∼ +90 °C ²⁾⁴⁾			
囲温度	PVMQ	-60 ∼ +90 °C ⁴⁾	-60 ∼ +90 °C ⁴⁾	-60 ∼ +90 °C⁴)	-60 ∼ +90 °C⁴)
保護の種類		IP54 ⁵⁾	IP54 ⁵⁾	IP54 ⁵⁾	IP54 ⁵⁾

- 1) 供給圧力の制限を遵守してください。
- ²⁾ オン/オフ動作では、最低温度が -20 C に制限されます。
- ⁴⁾ -20 °C を下回る温度では、ベントプラグを設置します (▶ AB 07)。
- 空気式アクチュエータは、EN 60529 に記載されている保護要件の観点でいかなるリスクももたらしません。IP 等級は、アクチュエータの加圧側とスプリングチャンバ側で使用される接続部品に応じて異なります。この場合、コンポーネント(ベントプラグ、および電磁弁やポジショナなどの弁付属品)は、要件に適合したものを使用しなければなりません。標準のベントプラグで実現可能な最大等級は IP 54 です (▶ AB 07) 。弁付属品の IP 定格によっては、操作部スプリングチャンバのエアパージ付きアクチュエータでは、最大 IP 66 の定格を実現できます。

表 2: 材質

操作部面積(cm²)	1000	1400-120	2800	2x 2800
アクチュエータ軸	ステンレス	ステンレス	ステンレス	ステンレス
アクチュエータ軸シール	NBR	NBR	NBR	NBR
アクテユエータ軸ンール	EPDM	PVMQ	PVMQ	PVMQ
筺体	1.0982 S460 MC 鋼板、塗装済み ≥-60 °C	EN-GJS-400-18-LT ²⁾ -20 ~ +90 °C ¹⁾	EN-GJS-400-18-LT ²⁾ -20 ~ +90 °C ¹⁾	EN-GJS-400-18-LT ²⁾ -20 ~ +90 °C ¹⁾
および関連する周囲温度	-	1.5638/A352 LC3 塗装済み鋳鋼 ≥-60°C	1.5638/A352 LC3 塗装済み鋳鋼 ≥-60°C	1.5638/A352 LC3 塗装済み鋳鋼 ≥-60°C

- 1) ご要望に応じてより低温に対応
- ²⁾ ダイヤフラム材質 PVMQ を含まず

表 3: 仕様

仕様	1000 cm ²	1400-120 cm ²	2800 cm ²	2x 2800 cm ²
両サイドに機械式トラベルストップ	•	•	•	•
追加の手動ハンドル、50 kN	•	-	-	-
追加の手動ハンドル、80 kN	•	•1)	• ¹⁾ (最大 3 bar)	-
追加の手動ハンドル、150 kN	_	•	•	•
調節動作	•	•	•	•
オン/オフ動作	•	•	•	•

¹⁾ 最大 60 mm

表 4: ベンチレンジ

~		6 H			鏝	۸	4 F C		- F		定格ストロ	1ークおよび	アママ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・ア	王力(bar)	の際の推力	J (kN) 3)																		
操作部面積(cm²)	定格ストローク (mm)	定格ストロークで ストロークボリュ ム (dm³)	デッドボリューム (dm³)	最大ストローク (mm) ¹⁾²⁾	ベンチレンジ (bar) (定格ストローク 時の信号空気圧力範 用)	可能な追加スプリング圧縮 (%)	スプリング圧縮をと もなうオペレーディ ングレンジ (bar)	スプリングの数	ストローク 0 mm 時のスプリング張力 (kN) 1) 3)	定格ストローク時 のスプリング張力 (KN) 3)	1.4	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0																		
						0.8 ~ 2.4	6	4	20	_	-	10	20	30	-																			
																							$0.6 \sim 3.0$		1.2 ~ 3.6	9	6	30	-	-	-	10	20	30
1000	60	6.4	6.1	80	$0.8 \sim 2.8$	25	1.3 ~ 3.3	9	8	28	-	-	2	12	22	-																		
					$1.0 \sim 3.2^{6)}$		1.5 ~ 3.7	10	10	32	-	-	-	8	18	28																		
					$1.5 \sim 4.2^{6)}$		$2.1 \sim 4.8$	13	15	42	-	-	-	-	8	18																		

~		6 I			鏝	λ ήλο εξ					定格ストロ	コークおよび	下記供給原	王力(bar)	の際の推力	(kN) ³⁾
操作部面積(cm²)	定格ストローク (mm)	定格ストロークでの ストロークボリューム (dm³)	デッドボリューム (dm³)	最大ストローク (mm) ¹⁾²⁾	ベンチレンジ (bar) (定格ストローク 時の信号空気圧力範 囲)	可能な追加スプリン グ圧縮 (%)	メプリング圧縮をた もなうオペアーディ ングアンツ (bar)	スプリングの数	ストローク 0 mm 時のスプリング張力 (kN) ^{1) 3)}	定格ストローク時 のスプリング張力 (kN) 3)	1.4	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0
					$0.4 \sim 1.2$		-	3	5.6	16.8	2.8	11.2	25.2	39.2	53.2	67.2
1400	120	16.6	4.7	130	$0.8 \sim 2.4$	04)	-	6	11.2	33.6	-	-	8.4	22.4	36.4	50.4
1400	120	10.0	4.7	130	$1.0 \sim 3.0$] 0,,	-	9	14	42	-	-	-	14	28	42
					1.2 ~ 3.6		-	12	16.8	50.4	-	-	-	5.6	19.6	33.6
					$0.2 \sim 1.0$		0.4 ~ 1.2	3	5.6	28	11.2	28	56	84	112	140
					$0.4 \sim 2.0$	25	$0.8 \sim 2.4$	6	11.2	56	-	-	28	56	84	112
					$0.5 \sim 2.5$	23	1.0 ~ 3.0	9	14	70	-	-	14	42	70	98
					0.6 ~ 3.0		1.2 ~ 3.6	12	16.8	84	-	-	-	28	56	84
2800	120	33	16.5	160	$0.8 \sim 1.7$	$9 \sim 2.2$ 25 $0 \sim 2.7$	1.0 ~ 1.9	6	22.4	47.6	-	8.4	36.4	64.4	92.4	120.4
2000	120	55	10.5		0.9 ~ 2.2		1.2 ~ 2.5	9	25.2	61.6	-	-	22.4	50.4	78.4	106.4
					1.0 ~ 2.7		1.4 ~ 3.1	12	28.0	75.6	-	-	8.4	36.4	64.4	92.4
					1.1 ~ 2.3		1.4 ~ 2.6	6	30.8	64.4	-	-	19.6	47.6	75.6	104
					1.2 ~ 2.8	25	1.6 ~ 3.2	9	33.6	78.4	-	-	5.6	33.6	61.6	89.6
					1.3 ~ 3.3		1.8 ~ 3.8	12	36.4	92.4	-	-	-	19.6	47.6	75.6
					0.2 ~ 1.0		0.4 ~ 1.2	6	11.2	56	22.4	56	112	168	224	280
					0.4 ~ 2.0	25	0.8 ~ 2.4	12	22.4	112	-	-	56	112	168	224
					0.5 ~ 2.5		1.0 ~ 3.0	18	28	140	-	-	28	84	140	196
					0.6 ~ 3.0		1.2 ~ 3.6	24	33.6	168	-	-	-	56	112	168
2x 2800	120	66	33	160	0.8 ~ 1.7		1.0 ~ 1.9	12	44.8	95.2	-	16.8	74.8	128.8	184.8	240.8
ZX 2000	2 2 2 2 0 0 0 0		"		0.9 ~ 2.2	25	1.2 ~ 2.5	18	50.4	123.2	-	-	44.8	100.8	156.8	212.8
					1.0 ~ 2.7		1.4 ~ 3.1	24	56.0	151.2	-	-	16.8	72.8	128.8	184.8
					1.1 ~ 2.3	25	1.4 ~ 2.6	12	61.6	128.8	-	-	39.2	95.2	151.2	208
					1.2 ~ 2.8		1.6 ~ 3.2	18	67.2	156.8	-	-	11.2	67.2	123.2	179.2
					1.3 ~ 3.3		1.8 ~ 3.8	24	72.8	184.8	-	_	-	39.2	95.2	151.2

- 1) 下部ベンチレンジ値に基づきます。ゼロトラベルは考慮されません。
- 2) ゼロトラベルはフェールセーフ位置に応じて「寸法」表のようになります。
- 3) 指定された張力はベンチレンジに関連します。
- 4) 事前荷重をかけたスプリング
- 6) 「アクチュエータ軸入」作動方向にはありません。

表 5: 寸法1) (mm) · タイプ 3271

操作部面積(cm²)		1000	1400-120	2800	2x 2800
	H ²⁾	313	_	-	_
	H'	267	470	585	1085
	На	19	_	_	_
	H4 _{rated} FA	165	285	315	315
高さ	H4 _{max} FA	169	288	325	325
	H4 _{max} FE	185	315	355	355
	H6	54	85	85	85
	H7 ³⁾	90	128	128	128
トラベルストップ	H8 _{max}	220	500	500	500
±47	ØD	462	534	770	770
直径	ØD2	22	40	40	40
Ød (ねじ)		M60x1.5	M100x2	M100x2	M100x2
接続	_	G 3/4	G 1	G 1	G 1
(オプションで a)	а	3/4 NPT	1 NPT	1 NPT	1 NPT

¹⁾ 指定の寸法は、特定の標準デバイス構成における理論上の最大設計値です。あらゆる使用事例を反映しているわけではありません。 デバイスに応じた実際の寸法値は、デバイス構成および具体的な用途によって異なる場合があります。

²⁾ アイボルトが筐体に直接溶接されている仕様では、H' と H は同じです。このケースでは値 H' が適用されます。

³⁾ DIN 580 に準拠したアイボルトの高さ。スイベルホイストリングの高さは異なる場合があります。

寸法図

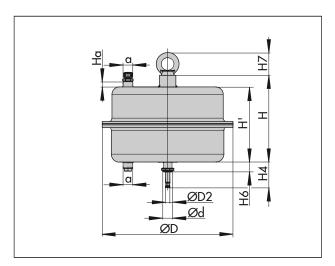


図 8: タイプ 3271、操作部面積 1000 cm²

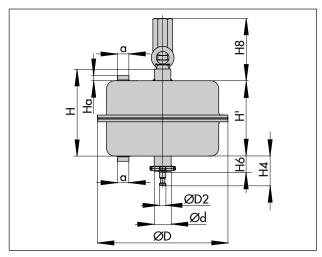


図 9: 操作部面積 1000 cm²、調整式トラベルストップ付き

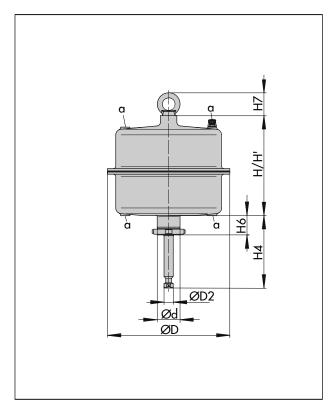


図 10: タイプ 3271、操作部面積 1400-120 cm²

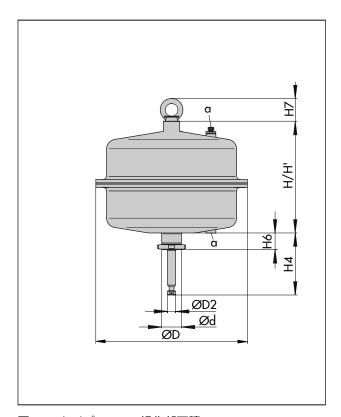


図 11: タイプ 3271、操作部面積 2800 cm²

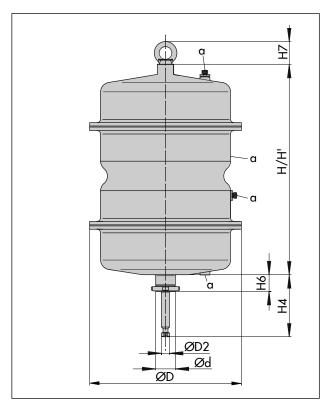


図 12: タイプ 3271、タンデムアクチュエータ

表 6: 空気式アクチュエータ タイプ 3271 の重量1)

アクチュエータ の タイプ	操作部面	積(cm²)	1000	1400-120	2800	2x 2800
3271	手動ハンドル無し	kg	80	175	450	950
3271	手動ハンドル付き	kg	180	300 ²⁾ / 425 ³⁾	575 ²⁾ / 700 ³⁾	お問い合わ せください

¹⁾ 指定の重量は特定の標準デバイス構成に適用されます。アクチュエータのコンフィギュレーションの重量は仕様(材質、操作部スプリングの数など)に応じて変わる場合があります。

付属品

スイベルホイストリング

大型空気式アクチュエータ(操作部面積が355v2 cm² を超える)は、上部のダイヤフラムケースにめねじが付いていて、アイボルトやスイベルホイストリングをそこにねじ留めできます。アイボルトはアクチュエータを垂直に吊上げるために使用し、配送品に含まれています。スイベルホイストリングは調節弁のアセンブリを直立させて設定するように、または弁に取り付けていないアクチュエータを吊上げられるように設計されています。スイベルホイストリングは別途注文になります(付属品)。

	材料記号						
操作部面積(cm²)	アイボルト (DIN 580)	スイベルホ イストリング					
1400-120 2800 2x 2800	8325-1101	8442-1019					
1000	8322-0135	8442-1018					

DIN EN 60534-6-1 に準拠したフィードバック接続(トラベルピックオフインタフェイス)

DIN EN 60534-6-1 と NAMUR 推奨に準拠した 各種の弁付属品を、モジュラー方式で設計された SAMSON の調節弁に取り付けることができます(関連する弁の説明書をご覧ください)。取り付け対象 デバイスのトラベルピックオフインタフェイスは、以下の SAMSON アクチュエータの納入品の内容に 含まれています。

- タイプ 3271、操作部面積 1000 cm²
- タイプ 3271、操作部面積 1400-120 cm²
- タイプ 3271、操作部面積 2800 cm²
- タイプ 3271、操作部面積 2x 2800 cm²

²⁾ サイド取付式手動ハンドル、最大ストローク 80 mm

³⁾ サイド取付式手動ハンドル、80 mm を超えるストローク

空気式アクチュエータ タイプ 3271 およびタイプ 3277 用の文書一覧

		データシート					
デバイスのタイプ	操作部面積(cm²)	基本の製品ライン	SAM001 ¹⁾ 製品ライン	取付 取扱説明書			
空気式アクチュ	120			► EB 8310-1			
エータ タイ	350	T 0210 1/4/F/C	T 0210 11/14/15/16	► EB 8310-6			
プ 3271 およびタ	175v2 · 350v2 · 750v2	► T 8310-1/4/5/6	► T 8310-11/14/15/16	► EB 8310-5			
イプ 3277	355v2			► EB 8310-4			
	1000 · 1250v2		► T 8310-12	► EB 8310-2			
空気式アクチュ エータ タイ	1400-120 · 2800 · 2x 2800	► T 8310-2/7	-	► EB 8310-7			
プ 3271	1400-60	► T 8310-3	► T 8310-13	► EB 8310-3			
	1400-250	► T 8310-8	-	► EB 8310-8			

¹⁾ 顧客標準 SAM001 は、NAMUR 勧告 NE 53 に適合する SAMSON デバイスを示します。 ► NE53 ニュースレター の定期読者に なると、これらのデバイスのユーザーはハードウェアまたはソフトウェアの変更に関する情報を自動的に受け取ることができま す。SAM001 標準に適合する空気式アクチュエータ タイプ 3271 およびタイプ 3277 向けに、別途作成されたデータシートがあり ます。

調節弁の情報シート

► T 8000-1

注文時の表記

アクチュエータの タ 3271

イプ

操作部面積 ··· cm² ストローク ··· mm

オプショントラベルストップ

タンデムアクチュエータ

ベンチレンジ … bar

作動方向 アクチュエータ軸出(FA)

アクチュエータ軸入(FE)

信号空気圧力コネク G ···/··· NPT

ション

ハウジングの材質 表 2 を参照

ローリングダイヤフ NBR ラム PVMQ